

令和6年度加東市立東条学園小中学校「トライやる・ウィーク」実施要項

1 目的

- (1) 地域に学び、地域の人々とふれあうことにより、地域とのつながりを学ぶ。
- (2) 個性や関心を生かしながら体験学習を行うことにより、自立する心や耐える心を育てる。
- (3) 社会で生活していく上で必要なマナーや態度・コミュニケーション能力を身につける。
- (4) 職業体験や社会ではたらく方とのふれあいを通じて、職業に関心を持ち、将来への展望を持って生活することにつなげる。

2 対象

加東市立東条学園小中学校 8年生(54名)

3 実施時期

令和6年10月7日(月)～10月11日(金)の5日間とする。

ただし、期間中に定休日などで活動できない日がある場合は、12日(土)を含めた計5日間でもよい。この場合は、事業所との相談により決定する。

4 実施内容

体験活動は、原則少人数のグループで行うこととし、グループごとに1名程度の指導ボランティアを配置する。

また、活動場所は東条学園小中学校区内を中心とし、日帰り(原則として1日、実働6時間以内)の活動とする。

(1) 体験活動の内容

次に掲げる内容を例示するが、あくまでも生徒の興味・関心をもとにし、地域の実態に応じて創意工夫する。

〈 体験活動内容 〉

- ① 勤労生産活動……………農業、酪農等の活動
- ② 職場体験活動……………地域のいろいろな職場での体験活動
- ③ 福祉体験活動……………病院、福祉施設等での活動
- ④ ボランティア活動……………地域でのボランティア活動
- ⑤ 文化・芸術創作活動…絵画や音楽等の活動
- ⑥ その他の活動……………外国人との交流、地域の歴史探訪、環境調査等

(2) この期間中、自宅から各自の活動場所へは、自転車または公の交通機関で通うことを原則とする。

(3) 交通費等、必要な経費については学校側から補助する。

5 推進体制

学校・家庭・地域の連携を密にし、地域の中で生徒を育成するといった観点を重視しながら、地域あげでの推進体制を確立する。

(1) 校内「トライやる・ウィーク」推進委員会の設置

生徒の希望調査等を実施するとともに、推進計画、予算計画等の作成及び受入先の確保、趣旨説明を行う。また、保護者に対して趣旨説明を行い、本事業を円滑に運営する。

(2) 受入先、指導ボランティアとの連絡をとり、本事業の円滑な運営を図る。

6 今後の取り組み（予定）

6月18日（火）ガイダンス・第1回希望調査

6月21日（金）第1回希望調査締切

6月26日（水）第2回希望調査

7月1日（月）第2回希望調査締切

7月5日（金）事業所決定

9月初め 事業所別ミーティング

9月24日（火）事業所訪問

10月4日（金）出発式・最終確認

10月7日（月）～11日（金）	トライやる・ウィーク実施
-----------------	--------------

10月 活動報告・体験文集編集

12月 体験発表会（親子活動を兼ねて実施）

お礼訪問